

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスばすてる 新座教室			
○保護者評価実施期間	令和6年8月5日		～	令和6年8月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46人	(回答者数)	34人
○従業者評価実施期間	令和6年8月9日		～	令和6年8月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年8月2日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達にとって安心できる居場所、また来たいと思っただけの場所になっていること。	・新座教室のテーマを「enjoy!」とし、楽しい活動作りに専念している。 ・集団療育を通して、子ども達同士が関わり合う機会を多くしている。	・距離感の把握や感情のコントロールを学べる活動の充実を図る。 ・集団活動を苦手とするお子様に対しての個別療育プログラムを作成する。
2	・新しい経験や成功体験を積むことができる活動内容になっていること。	・月に一回、イベントを開催している。 ・小グループでの活動を行い、発言や体験の機会を多くしている。 ・活動する部屋を2つに分けて、子ども自身で活動を選択する機会を設けている。	・学校では体験できない活動の充実を図る。
3	・保護者会や保護者勉強会の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられていること。	・保護者会を学期に1回程度開催している。 ・講師を招き、保護者勉強会を定期的実施している。	・保護者同士の意見交流会の充実。 ・悩みや疑問を言い合える環境の設定。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・関係機関や保護者との連携が十分でないこと。	・保護者会での保護者同士の交流の時間が少ない。 ・保護者勉強会の内容を豊富にする必要がある。 ・就学前の様子や、他の放課後等デイサービスの様子を共有する機会が少ない。	・保護者勉強会にて、言語聴覚士の方の講演や、ペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムの講演を実施する。 ・保護者同士の意見交換会を実施する。
2	・個別療育が難しいこと。	・集団療育が基本のため、個の課題解決より、集団での課題解決に向けての支援内容が多くなっている。	・支援プログラムを作成し、公表する。 ・個別活動又は、少人数での活動を増やす。
3	・保護者へマニュアル等の周知・説明が徹底されていないこと。	・訓練していることを保護者へ周知していない。 ・マニュアルの閲覧が事務所でしかできない。	・ブログやSNS等で、訓練の様子を掲載する。 ・HPにて、マニュアルの周知・説明を行う。